

感染症についてのお知らせ

墨田区保健所 保健予防課 感染症係 区役所3階
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和6年
3月号



東京都内の感染症流行情報

第11週（3月11日～3月17日）の定点当たり報告数

令和6年3月21日時点 墨田区内保育園・学校の感染状況

インフルエンザ

感染性胃腸炎

新柄コロナ

・インフルエンザ 注意報レベルが継続

東京都 14.09人/週 前週 (13.43人/週)
墨田区 9.25人/週 前週 (10.88人/週)

・新型コロナウイルス感染症

東京都 3.70人/週 前週 (4.25人/週)
墨田区 7.50人/週 前週 (8.13人/週)

・感染性胃腸炎

東京都 5.32人/週 前週 (5.37人/週)
墨田区 1.60人/週 前週 (2.00人/週)



色が濃いほど患者が多いことを示しています。

地図引用元：学校等欠席者・感染症情報システム

◆新年度を迎える前に、予防接種を受けているか確認しましょう！

4月から、入園や入学を迎える方も多いのではないのでしょうか。集団生活の場に入る前に、定期予防接種を受けているか確認しましょう。
赤ちゃんが母親から受け継いだ免疫が薄れてくる時期、病気にかかりやすい年齢、重症化しやすい年齢などに応じて予防接種を行うことで、こどもを病気から守ることができます。適切な期間内に忘れずに接種しましょう。

◆墨田区 子どもの定期予防接種

- ・ヒブ (Hib)
- ・小児用肺炎球菌
- ・B型肝炎
- ・ロタ
- ・4種混合
- ・BCG
- ・MR (麻しん・風しん混合)
- ・水痘 (水ぼうそう)
- ・日本脳炎
- ・子宮頸がん (HPV)



◆かんたん&べんり予防接種ナビ

お子様に合わせた接種スケジュールを作成できます！



☞登録方法などの詳細はQRコードからご覧ください

今だからこそ予防ができる “子宮頸がん”の話

子宮頸がんは、若い年齢層で発症する割合が比較的高い“がん”です

●子宮頸がんって何？

- ▶子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。
日本では毎年、約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2,900人の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。
- ▶日本では、25～40歳の女性のがんによる死亡の第2位は、子宮頸がんによるものです。
患者さんは20歳代から増え始め、30歳代までのがんの治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）人も、1年間に約1,000人います。
- ▶子宮頸がんのほとんどはHPV（ヒトパピローマウイルス）というウイルスの感染が原因で起こります。



●HPVって何？

- ▶HPVは、ヒトパピローマウイルスといい、性経験のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。
- ▶子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。

●ヒトパピローマウイルス（HPV）に感染するとどうなる？

- ▶感染すると、ウイルスが自然に排除されることが多いですが、そのままとどまることもあります。長い間排除されずに感染したまましていると子宮頸がんが発生すると考えられています。
- ▶子宮頸がんは、早期に発見されれば比較的治療しやすいがんですが、進行した場合には治療は難しいとされています。

“子宮頸がん” 予防のためにできること



HPVワクチンでHPVの感染を予防

HPVワクチンにはいくつかの種類がありますが、9価ワクチンでは、子宮頸がんの原因の80～90%を占める、7種類のHPV※の感染を予防することができます。

※16型、18型、31型、33型、45型、52型、58型



子宮頸がん検診でがんを早くみつけて治療

ワクチン接種の有無にかかわらず、20歳になったら2年に1回必ず子宮頸がん検診を受けましょう

墨田区からの予防接種のご案内について（令和6年3月8日時点）

予防接種の種類	対象	通知発送時期	標準的な接種方法
HPV・子宮頸がん予防 通常接種	小学6年生から高校1年生 相当年齢までの女子	中学1年生になる 年度の4月	中学校1年生の年度の初日 から当該年度の末日まで (計2回又は3回)
HPV・子宮頸がん予防 キャッチアップ接種※	平成9年4月2日から平成 19年4月1日までに出生し た女性 【実施期間】 令和4年度から令和6年度 までの3年間実施	高校2年生相当の 年齢になる年度の 4月（令和5年度か ら令和6年度） ※通常接種分の未 接種分を送付	全3回の内、未接種分を 実施期間内に接種

※積極的な勧奨の差し控えにより、接種の機会を逃してしまった対象者の方へ改めて未接種分の予防接種予診票を送付し、定期接種の機会を提供する制度です。

区のHPVワクチン接種の詳細については 墨田区ホームページをご覧ください

墨田区ホームページ→
『今だからこそ予防できる
ガンがあります〔HPV（子
宮頸がん予防）ワクチンの
予防接種〕』



- ▼ [ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症と予防接種について](#)
- ▼ [接種を予定されている方（保護者様）へ](#)
- ▼ [キャッチアップ接種とは？](#)
- ▼ [HPVワクチンを自費で接種された方に対する費用助成（償還払い制度）はこちら](#)
- ▼ [接種してすぐの注意点](#)
- ▼ [接種後の相談はどこへ？](#)

このお知らせは、東京都感染症情報センター（<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>）の情報及び東京都健康安全研究センターが集計を行った「東京都感染症発生動向調査週報」（<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/epidinfo/epimenu.do>）の情報をもとに作成しています。

子宮頸がん、HPVワクチンに関するお知らせは、厚生労働省「ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん（子宮けいがん）とHPVワクチン～」（<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/>）の情報をもとに作成しています。